

尚2002年度はこの事例を参考に、7月中旬に「生徒・職場のメンタルな問題で困った時」、秋には「法的観点から見た生徒指導」をテーマに計画しています。

(2)「教育を考えるゼミナール」について

2001年度に(1)の「教育講座」とは別に、日頃の忙しさに取り紛れて見失いがちな、原理的側面や歴史的側面から教育課題を取り上げる「教育を考えるゼミナール」の開設を提起して、その具体化に向けて2001年6-7月に学校アンケート調査を実施しました。その結果は賛同する意見が多かったことから、2002年3月26日に実施のための検討会を持ちました。参加者が少なかったのですが、現在は2002年に開催すべく具体案を策定中です。

(3)「学校への講師派遣教育講座」

最近では教育現場の多忙化などのために校外の研修に参加しにくい、「教育講座」の内容によっては職場の仲間と一緒に聞いた方が、その課題についての共通認識が広げられる機会になるのではないか、校内研修として開催できないか、との意見が寄せられました。2002年度から「教育講座」の第三のあり方として、「学校への講師派遣教育講座」を実施することとし、5月に各学校に応募要綱を送付しました。

(4)「かながわ教育・文化フォーラム」について

神奈川の教育を推進する県民会議の後援による「かながわ教育・文化フォーラム」を昨年同様に県内11カ所で開催してきました。

(5) 調査・研究

県民図書室で収集された資料を活用して、県民図書室資料選定委員会の任務の一つである調査・研究を行ってきました。現在の研究テーマは、「高校教育制度と自治史」であり、1999年度から引き続き「神奈川における主任制問題」を取り上げてきました。前回同様に、研究成果を報告書として刊行することを計画し、2001年度は原稿化とその検討の段階に入りました。6回の会合を開き、ほぼ脱稿の状態となりました。報告書の刊行予定は、2002年度7月頃となっています。

## 5. 会員の教養向上および福利厚生に関する事業

### (1) 文化厚生事業

#### ① 音楽観賞

神奈川フィル夏のファミリーコンサートおよび年末コンサートに協賛し、多くの皆さんに演奏を楽しんで頂きました。

取扱い枚数 2001年度夏 ファミリーコンサート205枚冬 年末コンサート334枚

#### ② サークル活動 ・囲碁大会 2001年6月9日 ・将棋大会 2001年3月23日

### (2) 受託事業

① 民間生命保険会社(朝日・日本・第一・三井・安田・明治・富国・ガン保険・プルデンシャル)の事務取り扱い事業(神高教より受託) 2002年3月31日における事務取り扱い状況は、次の通りです。

取扱い件数 6,710件 手数料金額31,987,000円

② 高校生命共済事務取り扱い事業(神高教よりの受託) 2002年2月1日更新時における取扱い状況

基本加入者 7,159名 ホーナス払い加入者 3,193名 手数料金額29,542,551円

③ 全労済火災共済事業(神高教よりの受託) 2001年度における取扱い状況

取扱い件数 1918件 口数 435,299口 手数料金額 1,386,967円

④ 高校傷害共済事業(神高教よりの受託しフジダサービスに委託) 2002年3月における取り扱い状況  
加入者 655名

⑤ 教職員共済事業(教職員共済神奈川支部より受託) 2001年度における取扱い状況

総合共済 1,958名 取扱い手数料 6,019,126円

⑥ 高校貯金事業(県教育委員会より受託) 2001年11月30日を持って廃止することとなりました。

廃止に伴う精算事業は、滞りなく終了しました。尚精算金残額が約1,200万円となりましたが、用途については、今後神高教・県教委・財団の協議によって決定することとなっています。

### (3) 自動車総合厚生事業

(有)フジダサービスに次の事業委託を行ってきました。

#### ① 指定整備工場制度